



## くらしの情報

### 保健

#### ◆断酒会 10月の開催日

◆お酒を断めようと思っても断められない方、お酒の異常飲酒でお困りの家族の方、断酒会に参加して一緒にお酒を断めましょう。

#### ◆浮羽断酒友の会 19時～

◆10月1日・15日(火)

うきは市民センター

●問合せ 中野淳一さん

☎090-3605-6724

#### ◆浮羽断酒会(10月例会) 20時～

◆7日・21日(月)/総合福祉センター

◆14日(月)/筑後吉井こころホスピタル ◆28日(月)/朝倉市総合市民センター

●問合せ 田中義嗣さん

☎0943-72-2890

### 講習・講座

#### ◆久留米大学病院 市民公開講座

◆11月17日(日) 13時～16時

久留米大学 旭町キャンパス  
筑水会館 イベントホール

◆対象 一般市民

◆講演会名：「がんに負けない自分になろう～笑って、学んで、健康増進～」

◆内容：「いのちの落語～笑いは最高の抗がん剤～」 「食と免疫でがんを挑む!」 「分子的標的薬ってなんだらう?」と題した講演会や落語

◆定員300名(定員になり次第締切)

◆申込開始 10月1日(火) ※先着順

◆申込方法：電話・FAX・E-mail

●申込・問合せ

久留米大学病院 腫瘍センター事務室

☎ 0942-27-8249 FAX 0942-32-6278

E-mail 2019\_syuyou@kurume-u.ac.jp



#### ◆初心者向けガーデニング教室

◆10/18(金)・19日(土)

9:30～15:30(昼休み12時～13時)

◆福岡県緑化センター(久留米市田主丸町益生田1125)

◆応募資格=ガーデニングに興味がある人で2日間出席可能な人

◆参加費=無料 ◆募集人員=20名(応募多数の場合抽選)

◆申込締切=10月8日(火)(必着)

●応募方法

①ハガキまたはFAX



②記載事項:郵便番号、住所、氏名、電話番号またはFAX番号

③宛先 ハガキ 〒839-1213 久留米市田主丸町益生田1125 福岡県緑化センター「緑の教室」係  
FAX 72-1558

◆受講者の決定=10月14日(月)までに通知

●問合せ 福岡県緑化センター管理事務所 ☎72-1193(月曜休館)

#### ◆県民介護講座「認知症について考える集い」

◆10月11日(金) 13:00～16:10

◆クローバープラザ1階 ホール(春日市原町3-1-7)

◆内容=認知症サポーター養成講座「認知症を学び地域で支えよう」・講演「認知症介護のアンガーマネジメントについて」

◆講師:日本アンガーマネジメント協会

澤田 慎一郎氏



◆参加費=無料

●申込・問合せ

県社会福祉協議会介護実習課

☎092-584-3351

### 相談

#### ◆無料調停相談会

◆9月28日(土) 10時～15時

(受付:10時～14時30分)

◆久留米市役所 3階 308会議室(久留米市城南町15-3)

#### ◆相談事項

○民事問題(土地・建物・金銭貸借 交通事故・農地・その他)

○家事問題(離婚・親子・扶養・遺産相続・その他)

◆相談担当 民事調停委員、家事調停委員、調停委員を兼ねた弁護士

◆主催=久留米調停協会

後援=久留米市

●問合せ

☎0942-38-8300

(平日 9時～14時)

※今後の無料調停相談会

・11月10日(日) 10時～

小郡市「あすてらす」

・令和2年2月16日(日) 10時～

久留米市役所

#### ◆「うきは・朝倉地区 労働相談会」

解雇や賃金未払、パワハラ・セクハラなど職場でのトラブルに関する相談をお受けします。また、団体交渉の受け方、就業規則の作り方など、使用者からのご相談もお受けします。一人で悩まず、まずはご相談ください。

◆10月3日(木) 16時～20時

◆うきは市民センター3階 小会議室

◆相談無料、予約不要、秘密厳守

●問合せ うきはブランド推進課

☎76-9095

#### ◆市民公開講座&シンポジウム &個人相談「聞いてみよう!私たちに肝腎なお話し」

肝臓病(肝炎・肝がん)と腎臓病との関係や治療に関する講演、シンポジウム、個人相談会を行ないます。

◆10月19日(土) 13時30分～17時

◆エールピア久留米 視聴覚ホール(久留米市諏訪野町)

◆座長・講演

福岡県肝疾患相談支援センターセンター長 井出達也ほか

◆申込締切 10月4日(金)まで

定員250名になり次第締切

●申込・問合せ 久留米大学病院

福岡県肝疾患相談支援センター

☎0942-31-7968

<http://www.fukuoka-kanshikkan.com/>

## お知らせ

### ◆秋季道路河川愛護

～御協力をお願いいたします～

【秋季】

◆10月6日(日)

御幸校区

◆10月13日(日)

吉井町

●問合せ 住環境建設課

公共土木係 ☎75-4987



### ◆令和元年度福祉の職場ホリデイガイダンス&求人・求職面談会in筑後

◆10月5日(土) 13時～15時30分

◆久留米シティプラザ

◆対象=社会福祉施設・事業所への就職希望者(資格・経験は必要ありません)※高校生は要相談

◆参加方法 申込不要(参加無料)

●問合せ 久留米市社会福祉協議会

(筑後地区福祉人材バンク)

☎0942-34-3035

<http://www.fuku-shakyo.jp/jinzai/>

### ◆令和元年度 第3回消防設備士試験

◆試験日・試験開場 12月15日(日)

福岡地区(福岡大学)

北九州地区(九州共立大学)

◆試験種類=全種類

◆願書受付期間・受付場所

①書面申請

ア受付期間 10/11(金)～10/24(木)

イ申請先 〒812-0034 福岡市博多

区下呉服町1-15(ふくおか石油会

館3階)(一財)消防試験研究セン

ター 福岡県支部

※受験案内・申請書は

久留米広域消防

本部の各消防署、

出張所にあります。



②電子申請

ア受付期間 10/8(火)～10/21(月)

イ申請先 (一財)消防試験研究

センター ホームページ

<http://www.shoubo-shaken.or.jp>

●問合せ (一財)消防試験研究

センター 福岡県支部

☎092-282-2421 FAX 092-282-2422

## セカンドキャリアの看護職のための就職フェアin筑後

※セカンドキャリアとは、50歳以上の未就業または定年退職予定の看護職。

◆11月9日(土) 14時30分～16時45分(13時30分受付開始)

◆久留米シティプラザ

◆対象 筑後地区に就職を希望する50歳以上の看護職(セカンドキャリア)で①未就業の人、②定年退職予定の人

◆内容 ・講演「セカンドキャリアが働きやすい職場とは」

小川社会保険労務士事務所所長:小川 美也子氏

・求人施設とセカンドキャリアの看護職の面談会、個別相談

◆参加費 無料 ◆申込締切 10月21日(月)

◆申込方法:申込書(福岡県看護協会ウェブサイトからダウンロード)

にご記入の上、電話・FAX・郵送・メールのいずれか

●問合せ・申込 福岡県ナースセンター

〒812-0054 福岡県東区馬出4-10-1 ナースプラザ福岡

☎092-631-1221 FAX 092-631-1223

E-mail [job-fair@fukuoka-kanngo.or.jp](mailto:job-fair@fukuoka-kanngo.or.jp)



## うきはアリーナ

### ◆子ども水泳教室新規受講生募集中!

◆9月25日(水)まで

◆火・水・木・金曜日

幼児 15時30分～16時30分

児童A 16時40分～17時40分

児童B 17時50分～18時50分

◆土曜日

幼児 9時～10時

児童A 10時15分～11時15分



◆対象:3歳(オムツが取れているこ

と)以上の幼児・児童

◆料金=900円×実施回数分

※クラス等の詳細はうきはアリーナへ

### ◆成人教室・サークルご案内

初心者の方でも安心して参加頂

けます!都度参加も可能です。お気軽

にご参加ください。

～スタジオ教室

エアロビクス&筋力トレーニング～

◆簡単ステップ&体操

毎週火曜 11時15分～11時45分

◆ボディパンプ

毎週水曜 20時15分～21時15分

毎週土曜 14時15分～15時15分

◆かんたんエアロビクス

毎週木曜 11時15分～12時

●問合せ うきはアリーナ

☎74-8080

## 消防・防犯

### ～救急車の適正利用について～

「呼びかけても意識がない」「突然頭や胸やお腹に激しい痛みが出た」「大量に出血している」「突然顔や手足に力が入りにくくなった」などの場合は、すぐに119番通報で救急車を呼んでください。なかには「通院日だから」、「病院の待ち時間が長いから」といった理由で救急車を呼ばれる事があります。このような理由や緊急時以外で救急車を呼ぶと、本当に救急車を必要としている方への出動が遅れることになります。

救急車や救急医療は限りある資源です。皆さんが適正に利用することが、ひとりでも多くの命を救うことにつながりますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 救急車を呼ぶか迷ったら?

そんなときは、救急相談窓口にご相談ください。

☎#7119

救急医療電話相談・

医療機関案内

☎#8000

小児救急医療電話相談

(こどもの救急相談窓口)

救急車は地域の限られた救急資源

